

SDX 612

EARTH DRILL

仕様

仕 様	3
アースドリル / クレーン仕様	4
アースドリル仕様：寸法図／仕様	4
クレーン仕様：寸法図／仕様	5
アースドリルアタッチメント付クレーン仕様	
(補助シーブ / 第3 ウインチ用補助シーブ)：寸法図／仕様	6
定格総荷重表	7
■補助シーブ付き主ブーム	7
■補助シーブ	8
■補助シーブ付き主ブーム (カウンタウエイト無し)	9
■補助シーブ (カウンタウエイト無し)	10
■アースドリルアタッチメント有り補助シーブ	
(ケリーバ仕様：5 段× 16.5 m/5 段× 14.5 m (特殊仕様))	11
■アースドリルアタッチメント有り補助シーブ	
(ケリーバ仕様：5 段× 18.0 m/6 段× 16.5 m (特殊仕様))	12
■第3 ウインチ用補助シーブ付き主ブーム	13
■第3 ウインチ用補助シーブ付き主ブーム (カウンタウエイト無し)	14
■第3 ウインチ用補助シーブ	15
■アースドリルアタッチメント有り第3 ウインチ用補助シーブ付き主ブーム	
(ケリーバ仕様：5 段× 16.5 m/5 段× 14.5 m (特殊仕様))	16
■アースドリルアタッチメント有り第3 ウインチ用補助シーブ付き主ブーム	
(ケリーバ仕様：5 段× 18.0 m/6 段× 16.5 m (特殊仕様))	17
■アースドリルアタッチメント有り第3 ウインチ用補助シーブ	
(ケリーバ仕様：5 段× 16.5 m/5 段× 14.5 m (特殊仕様))	18
■アースドリルアタッチメント有り第3 ウインチ用補助シーブ	
(ケリーバ仕様：5 段× 18.0 m/6 段× 16.5 m (特殊仕様))	19
■補助シーブ (ジャッキアップ時・カウンタウエイト無し)	20
■第3 ウインチ用補助シーブ付き主ブーム (ジャッキアップ時・カウンタウエイト無し)	21

テクニカルデータ

分解時の質量と外形寸法	22
質量・外形寸法一覧表	22
装備品一覧	25
標準装備・オプション一覧	25

仕様

エンジン

エンジン名称	いすゞ 6HK1
エンジンタイプ	4 サイクル、水冷式、直接噴射式、ターボチャージャー付ディーゼルエンジン
排気量	7.79 L
定格出力	210 kW / 1,900 min ⁻¹ (285 ps / 1,900 rpm)
燃料タンク容量	400 L
備考	エンジンは、米国、欧州、日本のエンジン排出ガス規制である Stage III B / Int. Tier 4 / 2011 年基準に適合。 エンジンの定格出力は、エンジンオルタネータを装備し、ファンのない状態での国際的な定格算出方式に基づく。

コントロール

コントロールシステム	メインアクチュエータは、パイロット油圧システムが制御するメイン油圧システムにより動作する。安全装置は、各種電子制御回路を油圧システムと組み合わせ動作させている。動作速度は作業に応じて、コントロールレバーのストロークとコントロールダイヤルを使って制御可能。
コントロールレバー	人間工学に基づく設計と配置。アームチェアーレバータイプが標準装備。
ディスプレイ	8 インチサイズ。オペレータの視界を妨げることなく、作業状態を確認できるように配置。

油圧システム

作動油タンク容量	800 L		
油圧ポンプ容量	最大	31.4 MPa	
	P1	266 L / min	フロントウインチ、第 3 ウインチ、ケリー回転、ブーム伸縮、走行
	P2	266 L / min	リヤウインチ、ケリー回転、ブーム起伏、走行
	P3	152 L / min	旋回、ジャッキ、クローラサイドフレーム伸縮、フロントフレーム起伏
	P4	38 L / min	パイロットコントロール、アースドリルアタッチメント、その他
	P5	38 L / min	
	P6	38 L / min	
	P7	30 L / min	

ウインチ

フロント、リヤウインチ				
ウインチ		フロント	リヤ	
ロープ径		28mm	28mm	
ロープ巻取り長さ	標準	110 m	135 m	補助シーブ
	最大 (非作業時)	180 m	180 m	
ロープ引張力		147 kN	147 kN	
標準装備		ペダル操作により制御するブレーキ付きフリーフォールウインチ。		

第 3 ウインチ (オプション)

ロープ径	22.4mm	
ロープ巻取り長さ	標準	170 m
	最大 (非作業時)	260 m (フリーフォール) / 280 m (フリーフォールなし)
ロープ引張力	定格	69 kN
備考	フリーフォールなしウインチ、またはペダル操作により制御するブレーキ付きフリーフォールウインチ。	

旋回装置

減速ギアとマルチディスクブレーキ付き油圧モーター 1 個および内歯のある旋回ベアリングで構成。

カウンタウエイト

カウンタウエイト (自力着脱装置無)	総ウエイト質量	14.0 t
	3.0 t ベースウエイト数	1
	2.7 t 右側ウエイト数	2
カウンタウエイト (自力着脱装置付)	2.8 t 左側ウエイト数	2
	総ウエイト質量	13.6 t
	2.6 t ベースウエイト数	1
	2.7 t 右側ウエイト数	2
	2.8 t 左側ウエイト数	2

カーボディ

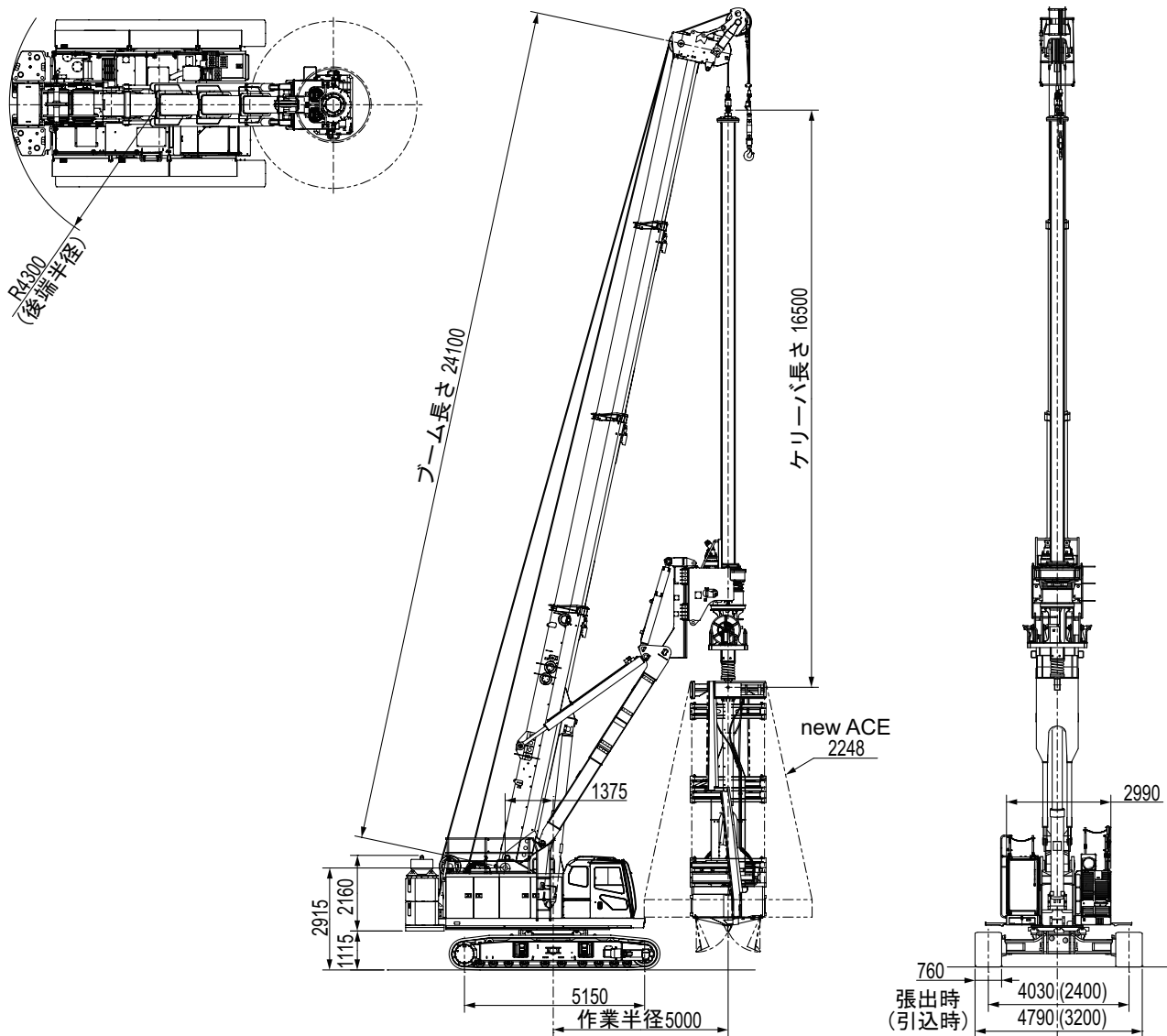
溶接鋼鉄構造。クローラ伸縮シリンダ付き。

クローラサイドフレーム

クローラサイドフレーム	溶接鋼鉄ボックス構造。伸縮装置付き。	
シュー	鋳鉄 760 mm 幅フラットシュー (各側)	
上部ローラ	各側 2 個	
下部ローラ	各側 10 個	
	ダブルフランジタイプ鍛造熱処理鋼 潤滑メンテナンス不要フローティングシール付き プレーンベアリング 2 個	
走行装置	各側 1 個	
	油圧走行装置 (油圧モーターと減速機)	
	走行速度 (登坂能力: 30%)	高速: 1.7 km/h 低速: 1.2 km/h

アースドリル / クレーン仕様

アースドリル仕様：寸法図／仕様



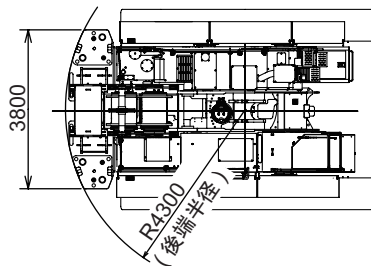
アースドリル仕様

ブーム長さ	m	24.1
ケリーバ長さ (標準)	m	16.5 × 5 段
最大掘削径	軸掘仕様	mm 3000
	拡底仕様	mm 2200 ~ 4800
最大掘削深度	16.5m ケリーバ (標準時)	m 63 (バケット接続 ピン位置)
	18m ケリーバ (オプション時)	m 70.5
掘削トルク (トルク切替スイッチ付)	kN·m (tf·m)	117 (12)
掘削回転数	min ⁻¹	18
スラストストローク	mm	1000
接地圧	kPa (kgf/cm ²)	114 (1.16)
全装備質量 (16.5m ケリーバ付、掘削バケット含まず)	t	91

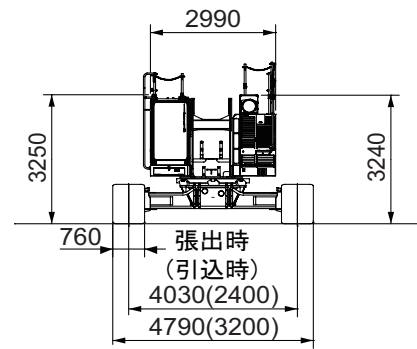
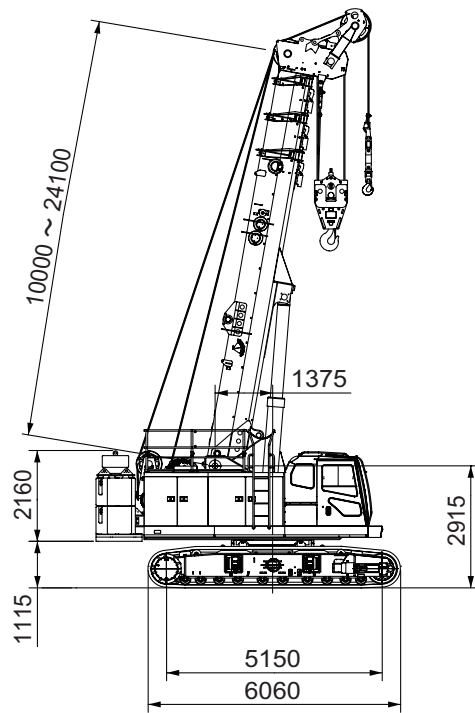
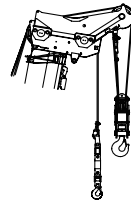
【注】

単位は、国際単位系 (SI) による表示です。() 内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

クレーン仕様：寸法図／仕様



第3 ウインチ用補助シーブ



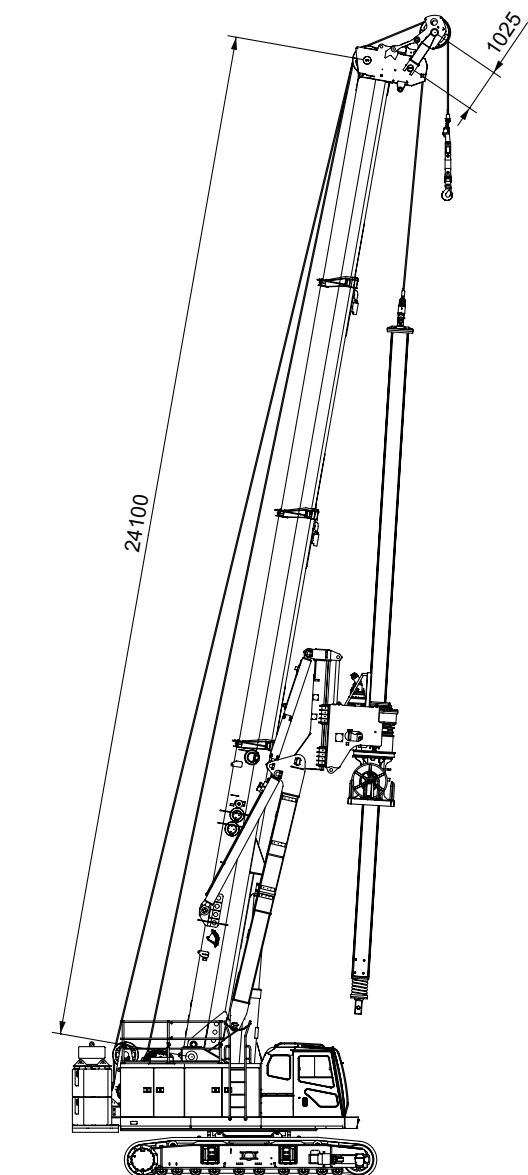
ウインチ		フロント	リヤ	第3
最大つり上げ荷重×作業半径	t × m	60 × 3.0	15 × 9.0	30 × 6.0
基本ブーム長さ	m	10.0	10.0	10.0
最長ブーム長さ	m	24.1	24.1	24.1
接地圧	kPa (kgf/cm ²)	89.7 (1.01)		90.2 (0.92) ※
全装備質量	t	71.6		72.0 ※

【注】

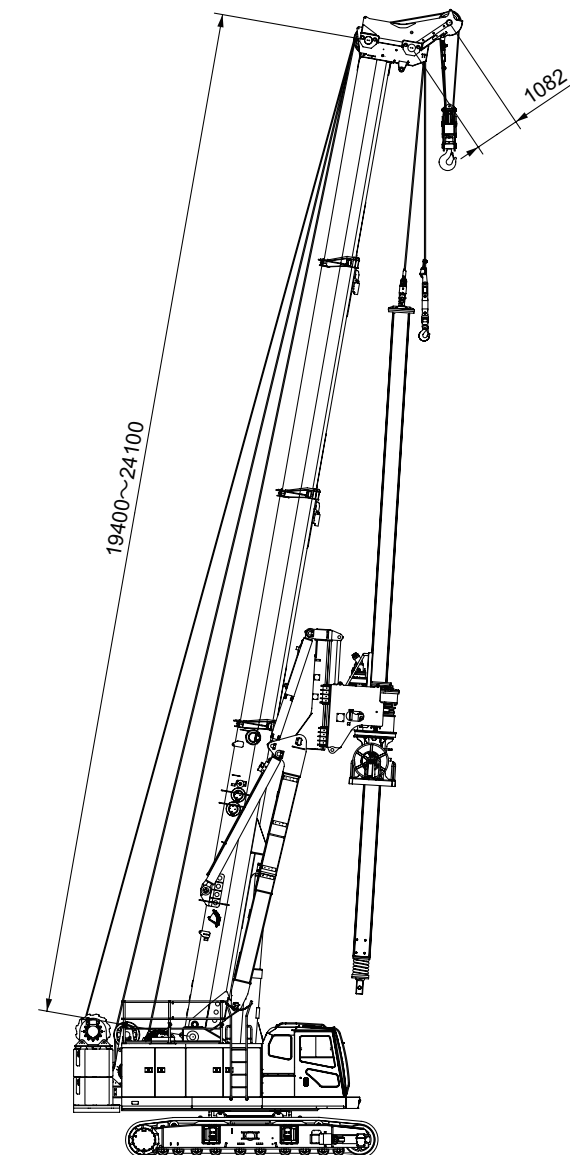
- 単位は、国際単位系（SI）による表示です。（）内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。
- ※は第3 ウインチ搭載時を示します。

フック質量	
60 t	1180 kg
30 t	520 kg
15 t	120 kg

アースドリルアタッチメント付クレーン仕様 (補助シーブ / 第3ウインチ用補助シーブ) : 寸法図 / 仕様



補助シーブ



第3ウインチ用補助シーブ

ウインチ		リヤ	第3
最大つり上げ荷重×作業半径 ^{※1}	t × m	15 × 9.0	30 × 5.0
ブーム長さ	m	24.1	19.4
接地圧	kPa (kgf/cm ²)	114.0 (1.16) ^{※2}	117.1 (1.19) ^{※3}
全装備質量	t	91.0 ^{※2}	93.5 ^{※3}

【注】

1. 単位は、国際単位系 (SI) による表示です。() 内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。
2. ※1 はケリーバ無しの値です。
3. ※2 は第3ウインチ無し、16.5m ケリーバ付きの値です。
4. ※3 は第3ウインチ付き、16.5m ケリーバ付きの値です。

フック質量	
30 t	520 kg
15 t	120 kg

定格総荷重表

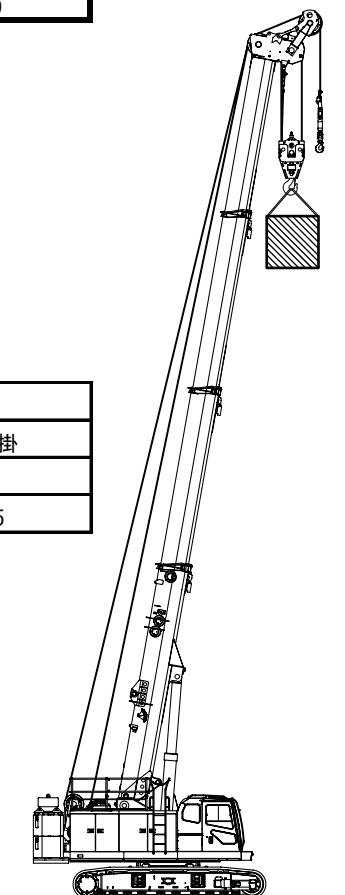
■補助シーブ付き主ブーム

(単位 t)

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)				作業半径 (m)
	10.0	14.7	19.4	24.1	
2	60.0				2
2.5	60.0				2.5
3	60.0	34.0			3
3.5	55.0	34.0	30.0		3.5
4	48.0	34.0	30.0	25.0	4
4.5	41.5	34.0	30.0	25.0	4.5
5	37.0	31.0	30.0	25.0	5
5.5	34.0	29.0	28.0	23.0	5.5
6	32.5	27.0	26.0	21.4	6
7	26.3	24.0	21.3	19.0	7
8	7.7m x	21.0	18.0	16.8	8
9	22.5 t	17.5	15.5	14.9	9
10		14.7	13.8	13.3	10
12		11.8m x	10.8	10.7	12
14		11.0 t	8.3	8.5	14
16			15.9m x	6.8	16
18			6.5 t	5.4	18
20				4.4	20

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. 口太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、14.0 t (標準仕様) です。
6. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)	定格総荷重の最大値 (t)			
		4本掛	3本掛	2本掛	1本掛
60 t	1.18	60	45	30	—
15 t	0.12	—	—	—	15



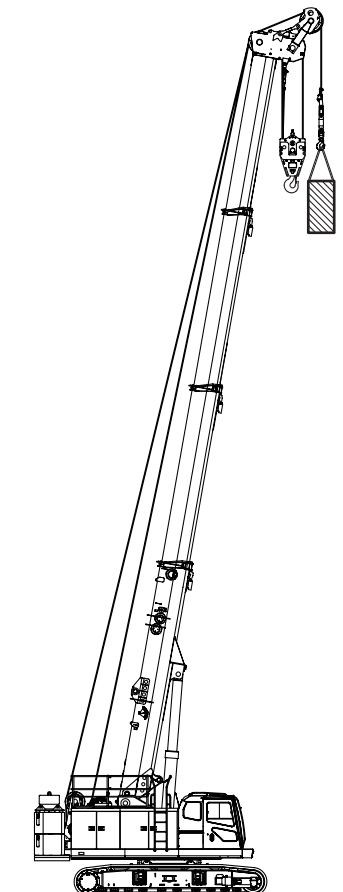
■補助シーブ

(単位 t)

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)				作業半径 (m)
	10.0	14.7	19.4	24.1	
2.5	15.0				2.5
3	15.0				3
3.5	15.0	15.0			3.5
4	15.0	15.0	15.0		4
4.5	15.0	15.0	15.0		4.5
5	15.0	15.0	15.0	15.0	5
5.5	15.0	15.0	15.0	15.0	5.5
6	15.0	15.0	15.0	15.0	6
7	15.0	15.0	15.0	15.0	7
8	7.7m x	15.0	15.0	15.0	8
9	15.0t	15.0	15.0	14.9	9
10		14.7	13.8	13.3	10
12		11.8m x	10.8	10.7	12
14		11.0t	8.3	8.5	14
16			15.9m x	6.8	16
18			6.5t	5.4	18
20				4.4	20

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. □太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、14.0 t（標準仕様）です。
6. フック質量は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)
15 t	0.12



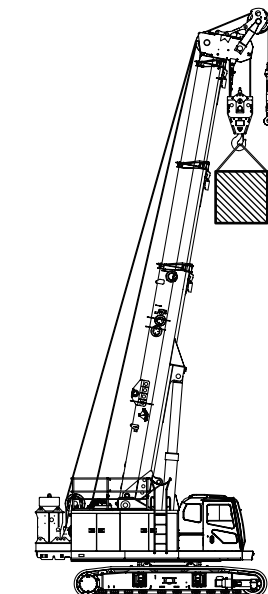
■補助シーブ付き主ブーム（カウンタウエイト無し）

（単位 t）

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)		作業半径 (m)
	10.0	14.7	
2	26.0		2
2.5	26.0		2.5
3	26.0	21.0	3
3.5	26.0	21.0	3.5
4	26.0	21.0	4
4.5	26.0	21.0	4.5
5	21.8	19.0	5
5.5	18.0	17.0	5.5
6	15.3	14.4	6
7	11.4	10.9	7
8	7.7m x	8.6	8
9	9.5t	6.9	9
10		5.6	10
12		11.8m x	12
14		4.0t	14

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. □太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)	定格総荷重の最大値 (t)	
		2本掛	1本掛
60 t	1.18	30	—
15 t	0.12	—	15



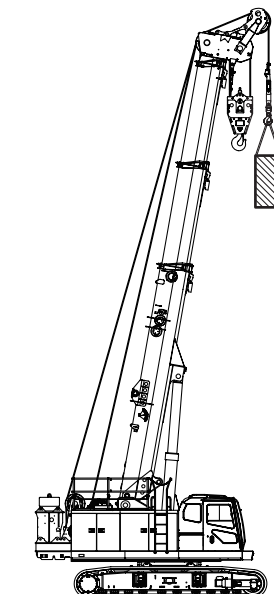
■補助シーブ（カウンタウエイト無し）

（単位 t）

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)		作業半径 (m)
	10.0	14.7	
2.5	15.0		2.5
3	15.0		3
3.5	15.0	15.0	3.5
4	15.0	15.0	4
4.5	15.0	15.0	4.5
5	15.0	15.0	5
5.5	15.0	15.0	5.5
6	15.0	14.4	6
7	11.4	10.9	7
8	7.7m x	8.6	8
9	9.5t	6.9	9
10		5.6	10
12		11.8m x	12
14		4.0t	14

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. 口太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. フック質量は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)
15 t	0.12



■アースドリルアタッチメント有り補助シーブ

(ケリーバ仕様：5 段× 16.5 m/5 段× 14.5 m (特殊仕様))

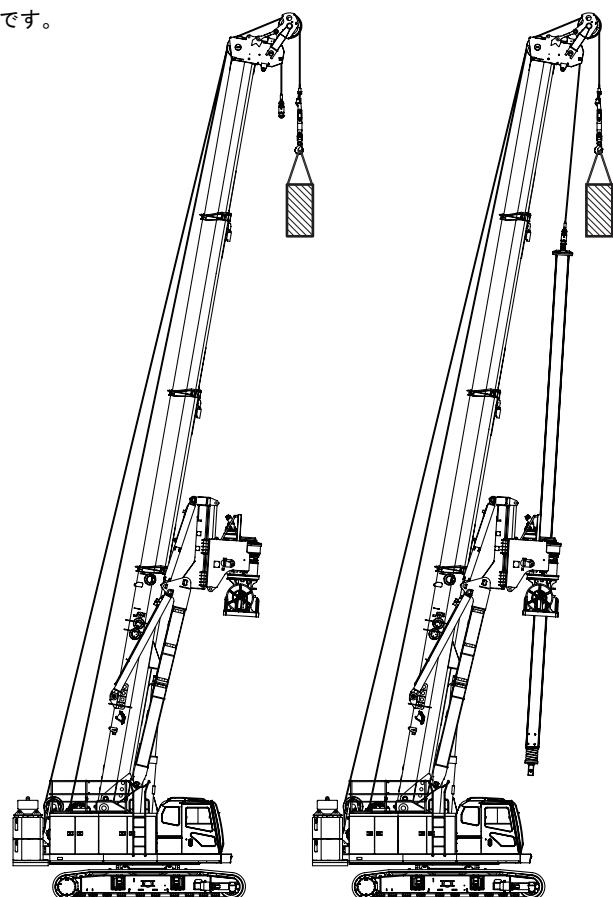
(単位 t)

（単位：t）

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)		作業半径 (m)
	24.1		
	ケリーバ無	ケリーバ有	
5	15.0	15.0	5
5.5	15.0	15.0	5.5
6	15.0	15.0	6
7	15.0	15.0	7
8	15.0	15.0	8
9	15.0	13.0	9
10	13.3	10.3	10
12	8.8	6.2	12
14	5.8	3.3	14
16	3.7	1.3	16
18	2.2		18
20	19.0m x		20
22	1.7t		22

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. □太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、14.0 t (標準仕様) です。
6. フック質量は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)
15 t	0.12



■アースドリルアタッチメント有り補助シーブ

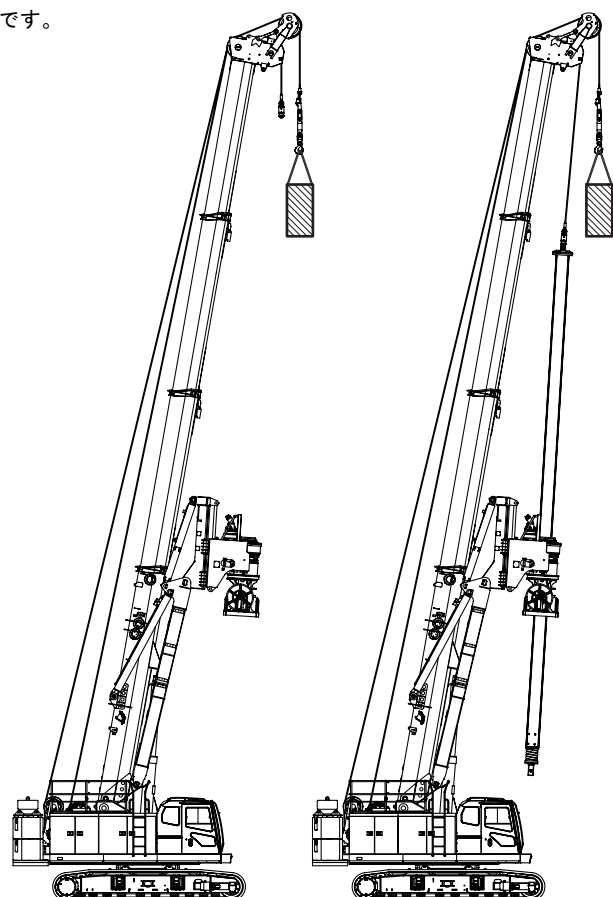
(ケリーバ仕様：5 段× 18.0 m/6 段× 16.5 m (特殊仕様))

(単位 t)

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)		作業半径 (m)
	24.1		
	ケリーバ無	ケリーバ有	
5	15.0	15.0	5
5.5	15.0	15.0	5.5
6	15.0	15.0	6
7	15.0	15.0	7
8	15.0	15.0	8
9	15.0	12.5	9
10	13.3	9.8	10
12	8.8	5.7	12
14	5.8	2.8	14
16	3.7	15.0m x 1.6t	16
18	2.2		18
20	19.0m x 1.7t		20
22			22

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の 78% 以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. 口太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、14.0 t (標準仕様) です。
6. フック質量は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)
15 t	0.12



■第3 ウインチ用補助シーブ付き主ブーム

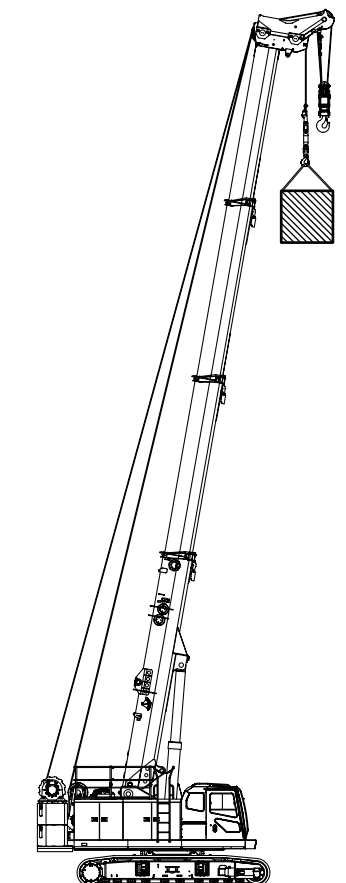
(単位 t)

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)				作業半径 (m)
	10.0	14.7	19.4	24.1	
2	15.0				2
2.5	15.0				2.5
3	15.0	15.0			3
3.5	15.0	15.0	15.0		3.5
4	15.0	15.0	15.0		4
4.5	15.0	15.0	15.0	15.0	4.5
5	15.0	15.0	15.0	15.0	5
5.5	15.0	15.0	15.0	15.0	5.5
6	15.0	15.0	15.0	15.0	6
7	15.0	15.0	15.0	15.0	7
8	7.7m x 15.0t	15.0	15.0	15.0	8
9		15.0	15.0	14.9	9
10		13.0	13.4	13.0	10
12		11.8m x 9.6t	10.0	10.1	12
14			7.3	7.7	14
16			15.9m x 5.6t	5.7	16
18				4.3	18
20				3.2	20

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. □太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウェイトは、14.0t（標準仕様）です。
6. フック質量は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)
15t	0.12

7. 第3フック振れ止め装置が取り付けいた状態で作業する場合は、上表の定格総荷重から0.2t差し引いた値となります。



■第3 ウインチ用補助シーブ付き主ブーム（カウンタウエイト無し）

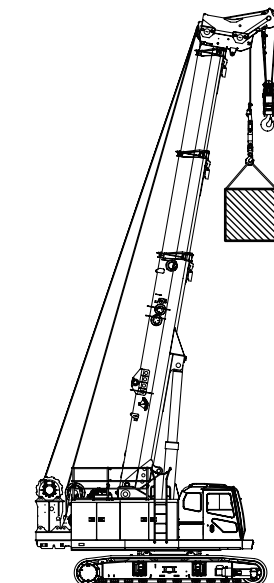
(単位 t)

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)		作業半径 (m)
	10.0	14.7	
2	15.0		2
2.5	15.0		2.5
3	15.0	15.0	3
3.5	15.0	15.0	3.5
4	15.0	15.0	4
4.5	15.0	15.0	4.5
5	15.0	15.0	5
5.5	15.0	14.0	5.5
6	13.1	12.5	6
7	9.7	9.2	7
8	7.7m x	7.3	8
9	7.8t	5.8	9
10		4.6	10
12		11.8m x	12
14		2.7t	14

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. □太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. フック質量は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)
15 t	0.12

6. 第3フック振れ止め装置が取り付けいた状態で作業する場合は、上表の定格総荷重から0.2 t 差し引いた値となります。



■第3 ウインチ用補助シーブ

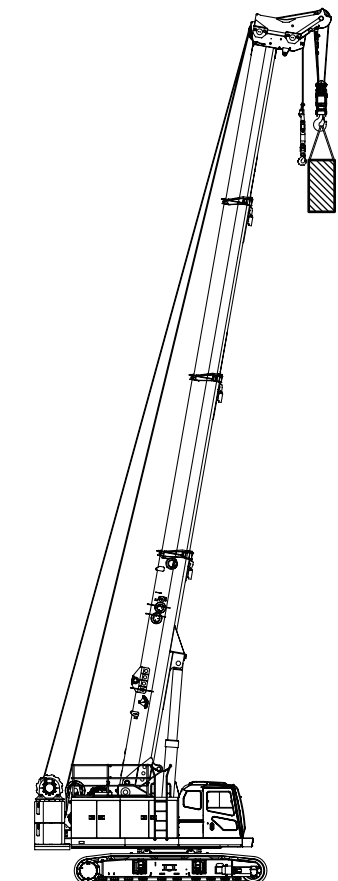
(単位 t)

作業半径 (m)	主ジブ長さ (m)				作業半径 (m)
	10.0	14.7	19.4	24.1	
2.5	30.0				2.5
3	30.0				3
3.5	30.0	30.0			3.5
4	30.0	30.0	30.0		4
4.5	30.0	30.0	30.0		4.5
5	30.0	30.0	30.0	20.0	5
5.5	30.0	29.0	28.0	20.0	5.5
6	30.0	27.0	26.0	20.0	6
7	24.5	24.0	21.3	18.4	7
8	21.0	19.4	18.0	16.8	8
9		16.0	15.5	14.9	9
10		13.5	13.1	13.3	10
12		9.7	9.6	10.3	12
14			7.2	7.9	14
16			5.6	6.0	16
18				4.6	18
20				3.5	20
22				21.0m x 3.1t	22
24					24

1. 定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. □太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、14.0t（標準仕様）です。
6. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)	定格総荷重の最大値 (t)
		4本掛
30t	0.52	30

7. 第3フック振れ止め装置が取り付けいた状態で作業する場合は、上表の定格総荷重から0.2t差し引いた値となります。



■アースドリルアタッチメント有り第3ウインチ用補助シーブ付き主ブーム

(ケリーバ仕様：5 段× 16.5 m/5 段× 14.5 m (特殊仕様))

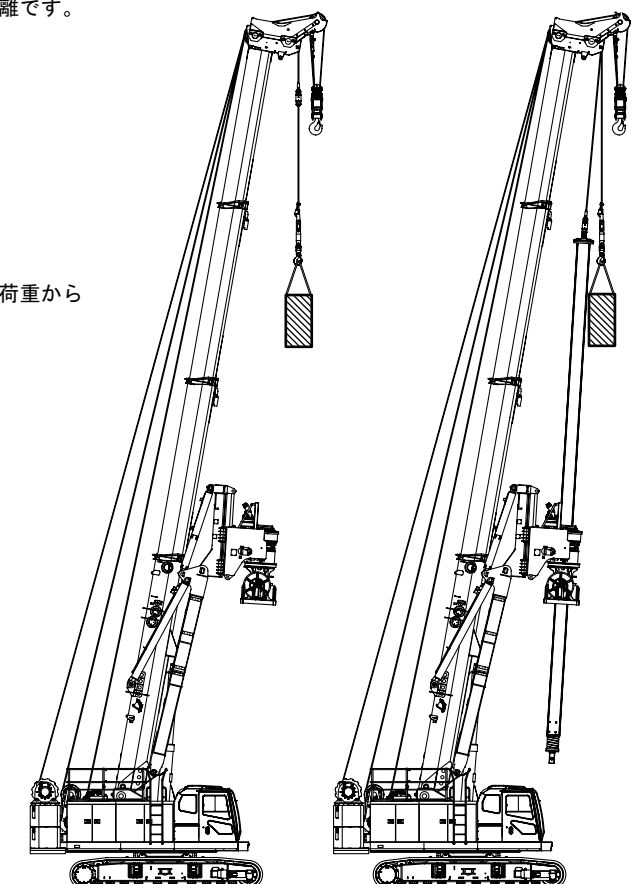
(単位 t)

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)		作業半径 (m)
	24.1		
	ケリーバ無	ケリーバ有	
4.5	15.0	15.0	4.5
5	15.0	15.0	5
5.5	15.0	15.0	5.5
6	15.0	15.0	6
7	15.0	15.0	7
8	15.0	15.0	8
9	13.7	11.0	9
10	11.3	8.1	10
12	7.3	3.7	12
14	4.5	13.0m x 2.1t	14
16	2.6		16
18	17.0m x 1.7t		18
20			20

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. 口太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、14.0t (標準仕様) です。
6. フック質量は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)
15t	0.12

7. 第3フック振れ止め装置が取り付けいた状態で作業する場合は、上表の定格総荷重から0.2t差し引いた値となります。



■アースドリルアタッチメント有り第3ウインチ用補助シーブ付き主ブーム
(ケリーバ仕様：5 段× 18.0 m/6 段× 16.5 m (特殊仕様))

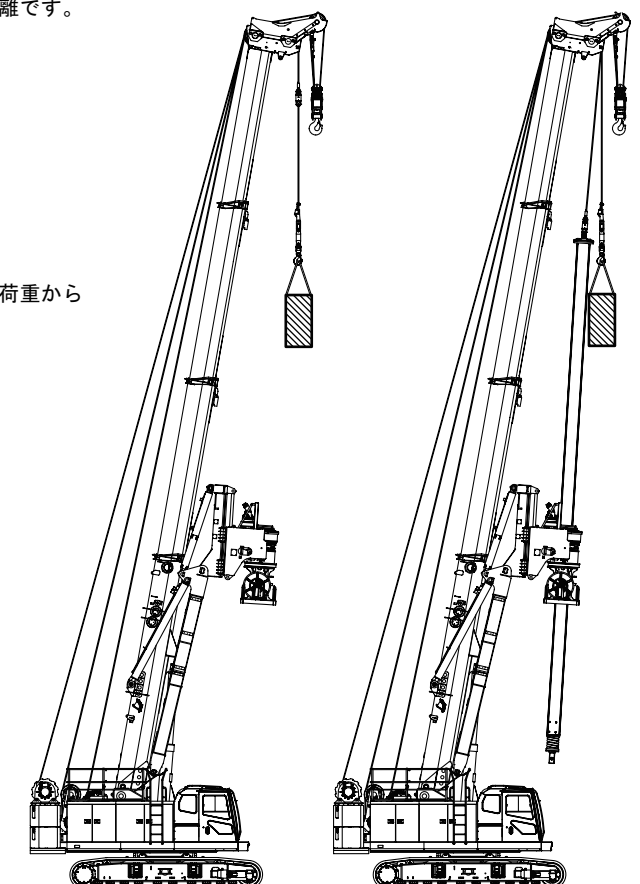
(単位 t)

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)		作業半径 (m)
	24.1		
	ケリーバ無	ケリーバ有	
4.5	15.0	15.0	4.5
5	15.0	15.0	5
5.5	15.0	15.0	5.5
6	15.0	15.0	6
7	15.0	15.0	7
8	15.0	12.4	8
9	13.7	8.8	9
10	11.3	5.9	10
12	7.3	1.7	12
14	4.5		14
16	2.6		16
18	17.0m x 1.7t		18
20			20

1. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. □太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、14.0 t (標準仕様) です。
6. フック質量は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)
15 t	0.12

7. 第3フック振れ止め装置が取り付けいた状態で作業する場合は、上表の定格総荷重から0.2 t 差し引いた値となります。



■アースドリルアタッチメント有り第3ウインチ用補助シーブ

(ケリーバ仕様：5 段× 16.5 m/5 段× 14.5 m (特殊仕様))

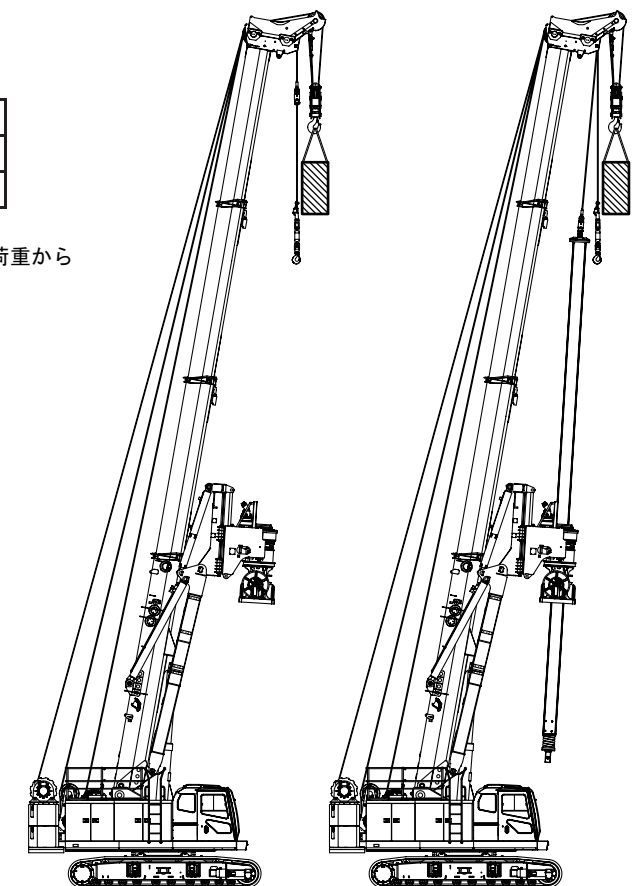
(単位 t)

作 業 半 径 (m)	主ジブ長さ (m)			作 業 半 径 (m)
	19.4	24.1		
	ケリーバ無	ケリーバ無	ケリーバ有	
4.5	30.0			4.5
5	30.0	20.0	20.0	5
5.5	28.0	20.0	20.0	5.5
6	25.0	20.0	18.5	6
7	20.5	17.5	15.5	7
8	17.2	15.0	13.0	8
9	14.5	12.8	10.5	9
10	11.9	10.8	8.1	10
12	7.4	7.1	3.7	12
14	4.2	4.6	13.0m x 2.1t	14
16	2.0	2.8		16
18		17.0m x 2.0t		18
20				20

1. 定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. □太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつた状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、14.0t (標準仕様) です。
6. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)	定格総荷重の最大値 (t)
		4本掛
30 t	0.52	30

7. 第3フック振れ止め装置が取り付けいた状態で作業する場合は、上表の定格総荷重から0.2t差し引いた値となります。



■アースドリルアタッチメント有り第3ウインチ用補助シーブ

(ケリーバ仕様：5 段× 18.0 m/6 段× 16.5 m（特殊仕様）)

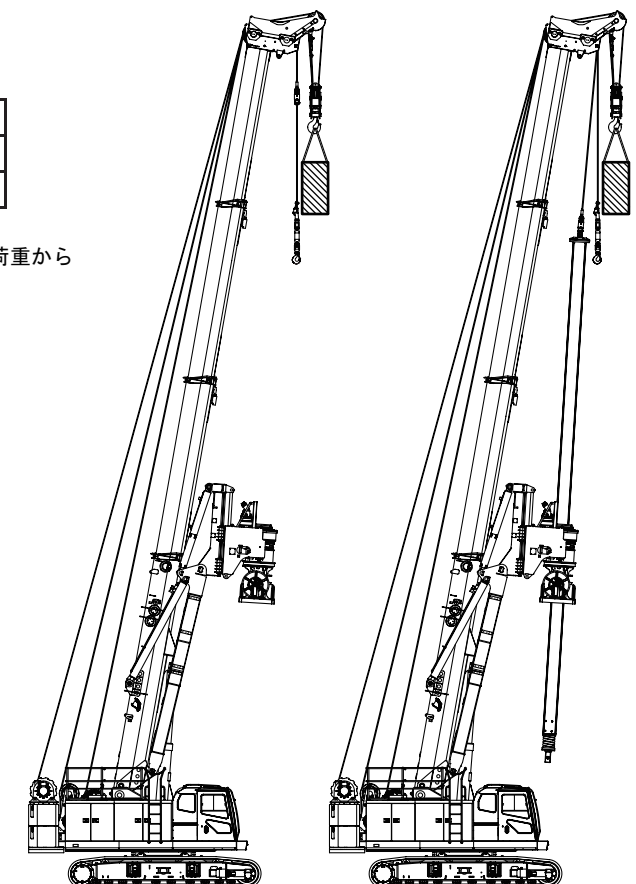
(単位 t)

作業半径 (m)	主ジブ長さ (m)			作業半径 (m)
	19.4	24.1		
	ケリーバ無	ケリーバ無	ケリーバ有	
4.5	30.0			4.5
5	30.0	20.0	18.0	5
5.5	28.0	20.0	18.0	5.5
6	25.0	20.0	16.5	6
7	20.5	17.5	13.8	7
8	17.2	15.0	11.0	8
9	14.5	12.8	8.5	9
10	11.9	10.8	5.9	10
12	7.4	7.1	1.7	12
14	4.2	4.6		14
16	2.0	2.8		16
18		17.0m x 2.0t		18
20				20

1. 定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
2. 実際につり上げられる荷重は、定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
3. □太線内の値は強度に基づいています。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. カウンタウエイトは、14.0t（標準仕様）です。
6. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)	定格総荷重の最大値 (t)
		4本掛
30 t	0.52	30

7. 第3フック振れ止め装置が取り付けいた状態で作業する場合は、上表の定格総荷重から0.2t差し引いた値となります。



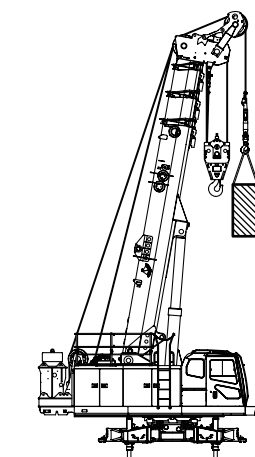
■補助シーブ（ジャッキアップ時・カウンタウエイト無し）

（単位 t）

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)
	10.0
2.5	9.5
3	9.5
3.5	9.5
4	9.5
4.5	9.5
5	9.5
5.5	7.5
6	6.0
6.5	5.0

1. この定格総荷重表はクローラサイドフレームの自力着脱のためのものです。
自力着脱以外に使用しないでください。
2. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
3. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. フック質量は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)
15 t	0.12



■第3 ウインチ用補助シーブ付き主ブーム（ジャッキアップ時・カウンタウエイト無し）

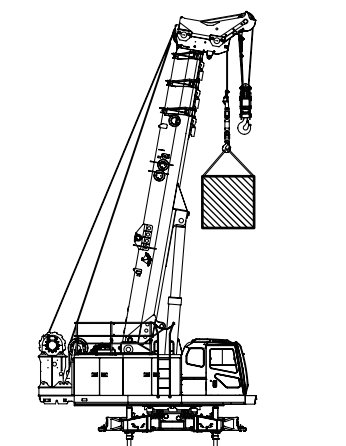
（単位 t）

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)
	10.0
2	9.5
2.5	9.5
3	9.5
3.5	9.5
4	9.5
4.5	9.5
5	9.5
5.5	7.2
6	5.7
6.5	4.7

1. この定格総荷重表はクローラサイドフレームの自力着脱のためのものです。
自力着脱以外に使用しないでください。
2. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度以上です。
3. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフックなどのつり具一切の質量を差し引いた値です。
4. 作業半径とは、荷をつった状態での旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
5. フック質量は下表の通りです。

フック容量	フック質量 (t)
15 t	0.12

6. 第3フック振れ止め装置が取り付けいた状態で作業する場合は、上表の定格総荷重から0.2 t 差し引いた値となります。



分解時の質量と外形寸法

質量・外形寸法一覧表

輸送に際しては、関係法規を順守ください。

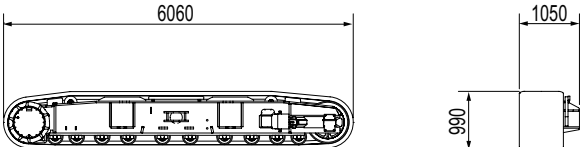
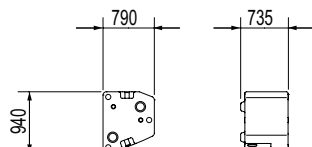
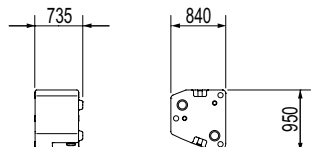
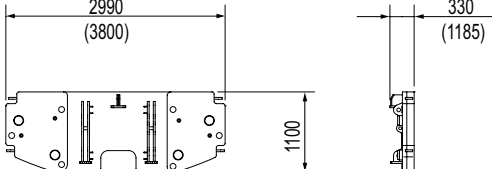
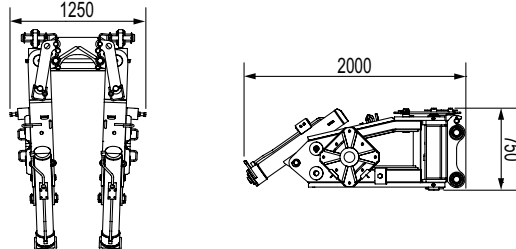
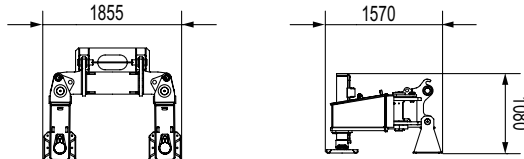
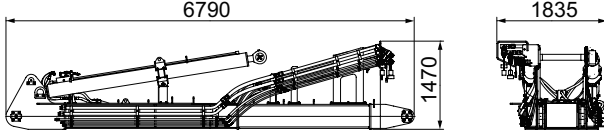
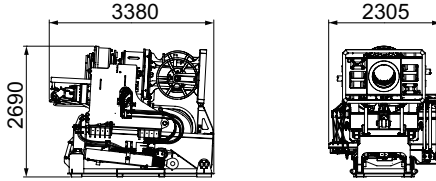
「個数」はフル装備時の個数を示し、「質量」は部品 1 個あたりの質量を示します。

分解時の質量と外形寸法

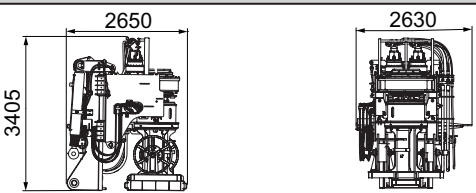
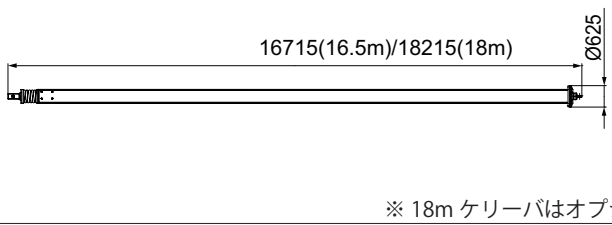
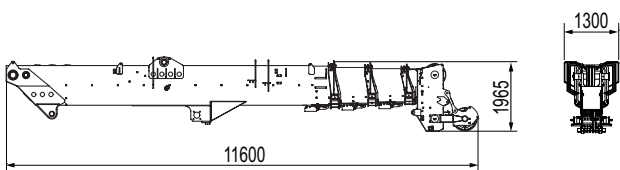
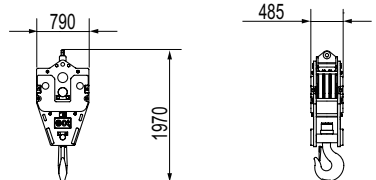
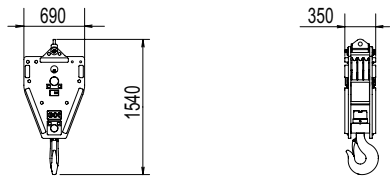
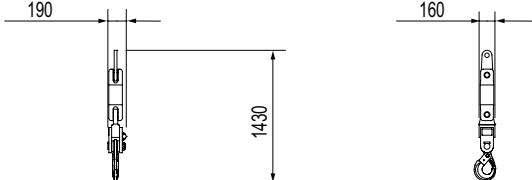
本 体	個数	外形寸法 (mm)	質量 (kg)
本体 補助シーブ、ブーム付 フロントウインチワイヤロープ付 リヤウインチワイヤロープ付 クローラ付 15t フック付 (上部旋回体補助ウエイト付)	1		56400 (57200)
本体 フロントウインチワイヤロープ付 リヤウインチワイヤロープ付 ブーム起伏シリンダ付 クローラ付 (上部旋回体補助ウエイト付)	1		45200 (46000)
本体 ブーム付 補助シーブなし ワイヤロープなし フックなし 上部旋回体補助ウエイトなし	1		38800
本体 ワイヤロープなし ブーム起伏シリンダ付 上部旋回体補助ウエイトなし	1		28200
本体 ブーム付 補助シーブなし ワイヤロープなし フックなし 上部旋回体補助ウエイトなし 折畳式ジャッキ付	1		41600
本体 ワイヤロープなし ブーム起伏シリンダ付 上部旋回体補助ウエイトなし 折畳式ジャッキ付	1		31000

- ・ () 内の数値は第 3 ウインチ付時を示します。第 3 ウインチ付時は、上部旋回体補助ウエイトは付きません。
- ・ ハウス上面ハンドレール付きの場合は、本体質量が 140 kg 増加します。
- ・ キャットウォーク付きの場合は、本体質量が 215 kg、本体幅が 210 mm 増加します。

分解時の質量と外形寸法

本 体	個数	外形寸法 (mm)	質量 (kg)
クローラ (ASSY)	2		7390
カウンタウエイト (R)	2		2730
カウンタウエイト (L)	2		2780
カウンタウエイト (ベース)	1	 ※ () は自力着脱装置 (OPT) 付	2960 (2570)
折畳式ジャッキ	2		1400
ジャッキ	2		1410
フロントフレームユニット	1		5120
ロータリ/ホースリールユニット (横置き)	1		10040 (スタンド 含む)

分解時の質量と外形寸法

本 体	個数	外形寸法 (mm)	質量 (kg)
ロータリ / ホースリールユニット (縦置き)	1		9460 (スタンド含む)
5 段 × 16.5m ケリーバ (5 段 × 18m ケリーバ)	1		6760 ※ (7340)
ブーム (補助シーブ付)	1		11100
60t フック	1		1180
30t フック	1		520
15t フック	1		120

装備品一覧

標準装備・オプション一覧

○：標準装備 ●：オプション

項 目		
下部走行体	760mm 一体シュー	○
	クローラ伸縮装置	○
	昇降ステップ	○
	折畳式ジャッキ ^{※1}	●
	ジャッキ ^{※1}	●
	シュー緊張装置（油圧式）	●
上部旋回体	キャブ昇降キャットウォーク	○
	アンダーカバー（ベッド下面）	○
	前照灯（2 灯）	○
	バックミラー（左右）	○
	ドラムフランジカバー	○
	ウインチロープ押さえ（フロントウインチ）	●
	ウインチロープ押さえ（リヤウインチ）	○
	ウインチロープ押さえ（第 3 ウインチ）	●
	キャットウォーク（折畳式・左右）	○
	電動燃料ポンプ	●
	ハンドレール（折畳式）	○
	フロント、リヤウインチ（φ 28mm フリーフォール、ブレーキモード切替スイッチ付）	○
	第 3 ウインチ（φ 22.4mm フリーフォールなし、第 3 ウインチ用補助シーブ、フック過巻防止装置、ウインチドラムロック付、ロープ不含）	●
	第 3 ウインチ（φ 22.4mm フリーフォール、ブレーキモード切替スイッチ付、第 3 ウインチ用補助シーブ、フック過巻防止装置、ウインチドラムロック付、ロープ不含）	●
キャブ	標準カウンタウエイト（2990 mm 幅）	○
	カウンタウエイト自力着脱装置（カウンタウエイト 3800mm 幅）	●
	エアコン	○
	サンバイザ	○
	サンシェード	○
	ウインドウォッシャー付ワイパ（前窓、天窓）	○
	マイク&スピーカ	○
	AM/FM ラジオ（時計付）	○
	室内灯	○
	カップホルダ	○
	24V 電源ソケット（2 個）	○
	フロアカーペット	○
	水準器（キャブ内）	○
	アームチェアレバー	○
	アクセルグリップ	○
	アクセルペダル（右側）	●
	ウインチ回転感知装置（フロント、リヤ）	○
	速度制御ダイヤル（起伏、旋回）	○
	ブーム起伏操作ペダル	○
	ブーム起伏操作レバー（第 3 ウインチ用レバーは前方移設）	●
	消火器（ABC4 号）	●
	扇風機	●
	脱出用ハンマ	○

※ 1 ジャッキと折畳式ジャッキを同時に取付けることはできません。

○：標準装備 ●：オプション

項 目		
ブーム・フック類	4 段伸縮ブーム (10 ~ 24.1m)	○
	ブーム輸送架台	●
	ブーム着脱装置付輸送架台 (ブームフートつり治具含む)	●
	ブームフートピン着脱補助治具	●
	ブームフートピン着脱補助治具収納箱	●
	補助シーブ (1 車) [補助シーブ、フック過巻防止装置]	○
	60t フック (3 車)	●
	30t フック (3 車)	●
	15t フック (軽量タイプ、質量 120kg) ※ブーム長さによっては自重のみで降下しない場合があります	○
ワイヤロープ	フロントウインチ (φ 28) 3xF (40)	○
	リヤウインチ (φ 28) 3xF (40)	○
	第 3 ウインチ (φ 22.4) XP IWRC6XWS (31)	●
	クレーン用ロープ (φ 28) P・S (19)+39 XP・7	●
安全装備品	過負荷防止装置 (M/L)	○
	M/L 外部表示灯	○
	モード切り替えスイッチ (クレーン、掘削)	○
	ゲートロックレバー	○
	個別操作レバーロック (フロント、リヤ、起伏ペダル、走行)	○
	ウインチドラムロック (フロント、リヤ)	○
	旋回ロック	○
	旋回警報装置	○
	走行警報装置	○
	自動スローダウン (緩停止)	○
	ボイスアラーム	○
	旋回ブレーキ掛け忘れ防止装置	○
	エンジン非常停止スイッチ (キャブ内)	○
	深度計 (アースドリル作業時)	○
	揚程計 (クレーン作業時)	○
	旋回中立フリー / ブレーキモード切替	○
	フック過巻防止装置 (クレーン用)	●
	第 3 フック振れ止め装置	●
	旋回角度制限装置	●
	ドラム & 後方監視カメラ (3 台)	●
共通部品	天窓ガード	●
	ドラムロック表示灯	●
	リモートセンシング (携帯通信端末・データロギング装置)	○
	カウンタウエイト無 (減トン) 仕様	●
	分解組立用玉掛けロープ (カウンタウエイト、クローラ、ブーム用)	●
	ブームスタンション	●
	工具箱 (右ベッド前方)	○
	追加燃料フィルタ (トリプルフィルタ)	●
アースドリル アタッチメント	追加予備品 (作動油フィルタ)	●
	追加工具 (大型ハンマ、クローバー、タガネ)	●
	傾斜計 (ロータリフレーム)	○
	拡底管理装置	○
	5 段× 16.5m ケリーバ	○
	5 段× 18m ケリーバ	●
	バケットアダプタ (□ 160 × □ 140)	●
	ステムロッド 5m (□ 160 × □ 160)	●
	ケリーバ輸送用ストッパ	●
その他	分解組立用玉掛けロープ (アースドリルアタッチメント用)	○
	ロータリユニット輸送架台 (縦置き用)	●
	ロータリユニット輸送架台 (横置き用)	●
	標準付属工具	○
	アースドリル用付属工具	○
	標準予備品	○
	指定色塗装	●

特殊短尺ケリーバおよび 6 段の特殊ケリーバもご用意しております。詳細はお近くの営業所にお問い合わせください。

- カタログに掲載した内容は、予告なく変更することがあります。
- 本機の使用にあたっては取扱説明書を必ずお読み下さい。
- 機械を離れるときは、必ず作業装置を接地させるなどして、安全に心掛けて下さい。
- つり上げ荷重 5 トン以上の移動式クレーンの運転には「移動式クレーン運転免許証」が必要です。
また、クレーン以外で使用する際は、該当する運転資格または講習等の終了証の取得者に限ります。

お問い合わせは…



住友重機械建機クレーン株式会社

<https://www.hsc-cranes.com>

